

令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

川辺小	学校
-----	----

児童数	46
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	16.96	23.92	34.58	42.08	64.92	9.40	148.88	22.00	56.63
大阪市	15.78	19.09	32.72	38.56	45.05	9.52	147.96	20.45	51.13
全国	16.01	19.19	33.79	40.66	46.90	9.50	150.42	20.75	52.53
女子	15.73	18.64	39.73	33.82	42.73	10.10	135.68	12.05	52.14
大阪市	15.64	18.06	37.62	36.76	34.65	9.83	139.56	12.71	52.47
全国	15.77	18.16	38.19	38.70	36.59	9.77	143.13	13.15	53.92

結果の概要

体力合計点の平均値は、男子は市を5.5、全国を4.1上回った。女子は市を0.33、全国を1.78下回った。種目別に見ると、男子は8種目全てにおいて市を上回り、そのうち7種目（握力、上体起こし、長座体前屈、反復横跳び、20mシャトルラン、50m走、ソフトボール投げ）において全国を上回った。中でも20mシャトルランにおいては市を19.87、全国を18.02と大きく上回った。

女子は、4種目（握力、上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン）において市を上回り、3種目（上体起こし、長座体前屈、20mシャトルラン）において全国を上回った。

質問紙では、「運動やスポーツをすることが好きですか」の最も肯定的な回答割合は、男子は最も肯定的な回答が87.5%と全国より14.5%市より13.2%と大きく上回った。女子は肯定的な回答が市、全国より少し下回った。

また、1週間の総運動時間が60分未満の児童の割合は、男子が0%と（60分～419分17.4%、420分以上が82.6%）市、全国より大きく上回った。女子は22.7%（市19.9%全国16%）やや少なめであった。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校には、広い運動場があり、運動・スポーツの好きな児童が多く、休み時間になると、校庭で思いっきり活動し遊ぶ児童が多い。全校児童の取組みとして、ドッジボール集会、ドッジボール大会、なわとび集会、なわとび大会、かけあし週間、かけあし大会を計画・実施した。それぞれの取組みの前には、取組み強化週間を設け、児童の取り組む意欲を高めた。

今後も体育科の授業の中で、持久性・柔軟性・瞬発性がより向上するように努め、児童の達成感や意欲を高める取組みを多く取り入れて進めていく。